

20161021 蔵前ゼミ (通算 第 60 回)



講師の萩本さん



司会の橋爪さん



世話教員の羽鳥さん



会場風景 (すずかけ台, B223 講義室)



ゼミ後半のパネルディスカッション

「どのようにして、アイデアを実際の世の中に展開・発展させていくか」



交流会の様子 (J2棟 20F)



交流会司会 安藤さん, 開会挨拶 加藤さん, 世話教員 羽鳥さん

◆安藤さん：60回という節目を迎えることができ、感慨深いものがあります。年7回の割合で計算しますと62回となりそうですが、初年度はスタートが遅れた関係で5回だったそうですので、60となります。◆加藤さん(日産自動車OB)：日経BPが研究所の終焉という特集を組んだことがあります。日本の企業は基礎研究から撤退傾向にあります。そんな中で萩本さんのNTTは例外的に頑張っていると思いました。新入社員の時は誰もが技術的好奇心に溢れていますので、それをもち続けて欲しいと願っています。◆羽鳥さん：新しいことに取り組むことには夢があっていいですね。蔵前ゼミでは企業の話が多いのですが、研究室生活が少しでも楽しければ博士課程に行きましょうよ、学生の皆さん！